

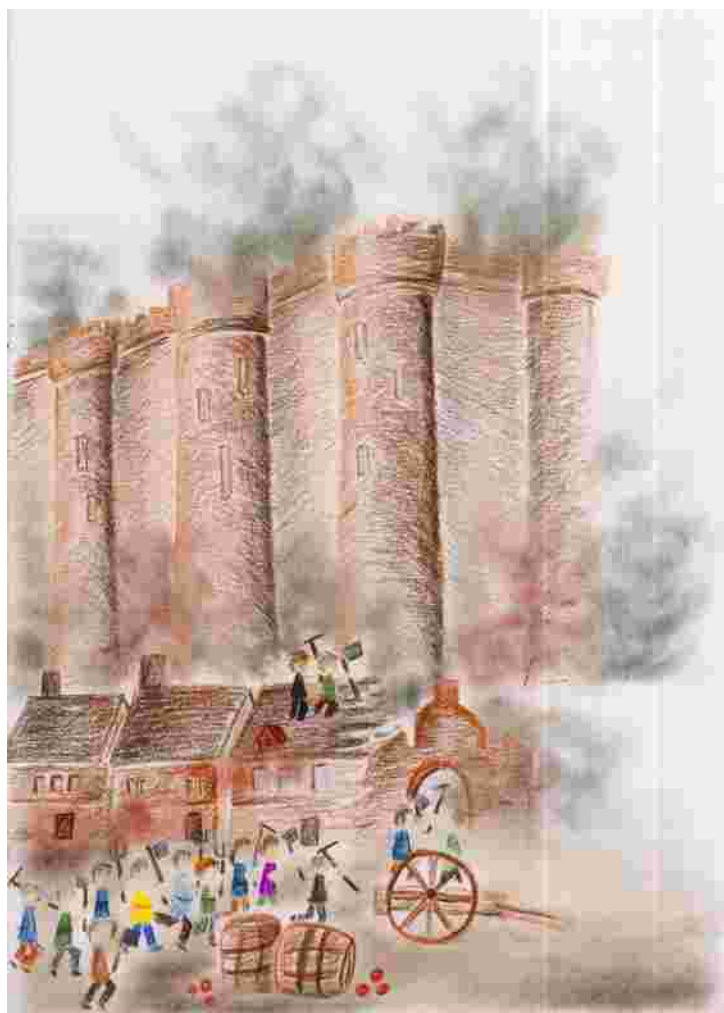
2011年 エポックノート展

内なる深まりと外なる広がり

シュタイナー学校で学ぶ歴史と地理

シュタイナー学校では、歴史を通して、人類がたどった内面の歩みを追体験し、地理を通して、さまざまな環境とその生活、互いのつながりに目を向けます。歴史における内面への深まりと地理における外への広がり、その人間や世界への視野がやがて、社会の将来を思い描く力に結実することを目指しています。

今回は、京田辺シュタイナー学校の4年生から12年生(高校3年生)までを中心にその準備となる～3年も含めて、学年を追って展開される歴史地理の学びを、子どもたちのエポックノートや作品などを通してご紹介します。どうぞご覧下さい。



2011年7月12～17日
会場 京田辺市立中央図書館
ギャラリーかなび

12日(火) 15:00～18:00
13日(水) 10:00～18:00
14日(木) 10:00～18:00
15日(金) 10:00～18:00
16日(土) 10:00～17:00
17日(日) 10:00～15:00



近鉄京都線新田辺駅徒歩10分
JR 学研都市線京田辺駅徒歩2分

NPO法人京田辺シュタイナー学校

ドイツの哲学者ルドルフ・シュタイナーの人間観と教育理念に基づく学校を、この地に創りたいと願う親と教師によって、2001年に開校されました。12年一貫教育で、1年生から8年生までを通じて一人の担任が受け持つ初等・中等部と、9年生から12年生までの高等部があり、約260名が在籍しています。現在、シュタイナー学校は世界に約1000校あります。

〒610-0332 京都府京田辺市興戸南銚立94

ホームページ <http://ktsj.jp/>